

品質不具合未然防止のための

セミナーご案内 関連部署へご回覧願います

コロナ感染 予防対応！ WEB受講 可能！	<h2 style="margin: 0;">FMEA・DRBFMの基礎と 効率的で効果的な活用法とポイント</h2>
------------------------------------	---

- ◆日時：2024年3月21日(木) 10:00～16:00
 - ◆会場：TH企画セミナールームA ※会場/WEB 選択可
(東京・JR田町駅下車 徒歩約6分)
 - ◆受講料：(消費税等込) 1名:49,500円
同一セミナー 同一企業同時複数人数申込の場合 1名:44,000円
 - ◆受講資料：製本テキスト(受講料に含)
※別途テキストの送付先1件につき、配送料1,210円(内税)
- ※1週間の録画視聴あり(当日の出席・欠席の有無は問いません)

FMEA、DRBFMの本来の姿・使い方、デザインレビューでの FMEAの効果的な使い方、効率の良い未然防止活動、 インタビュー形式によるFMEAの効率よいスタート法、 FTAとの関係によるFMEAの効果アップ方法、 顧客・協力会社へのFMEA・DRBFMの対応について、 豊富な経験に基づき分かりやすく解説する特別セミナー!!

【講師の言葉】

FMEA・DRBFMが役にたっていますか、実施効果を実感できていますか？そうでないのは形だけになっているからではないでしょうか？何故、何のためにFMEAをやっているのでしょうか？

本来は未然防止のためですが、未然防止=FMEAではありません。DRを必須としている企業も多いですが、資料として添付してあるだけ、そもそもDRに参加している管理職がFMEAの見方もわかっていない、添付していないとDRが通らないから、というものも散見されます。

FMEAやDRBFMシートの欄を埋めるだけで未然防止ができるのなら楽なこと。また、DRの場合だけでは、それはできません。本気で取り組み、効果を出すためには、未然防止との関係をはじめとして、基本的なこと、あるべき姿、実施時期・体制はどうあるべきか、それを理解することです。

FMEAとは、トヨタ流のDRBFMとの関係、未然防止活動における位置づけ、効率的な実施時期、DRでの有効活用法、そのためのDRの有るべき姿等、基本的なことから解説します。

【受講形式】 会場・WEB

- 【受講対象】
- ・FMEAやDRBFMをやっているけども、やり方への疑問や、効果が上がらないと思う方
 - ・不良や事故・故障の未然防止をしっかりとやりたい方
 - ・FMEAをちゃんとやりたい方、本気で取り組みたい、取り組むべきと考えている方
 - ・未然防止活動において、より効率的で有効なやり方を学びたい方
 - ・デザインレビュー(DR)においてもFMEAやDRBFMが有効活用されていないと感じている方
 - ・顧客要求にてFMEAを作成している方、協力会社(協力会社)へFMEAを要求している方(営業・資材や購買の顧客や協力会社の担当の方もOKです)
 - ・製品企画、設計開発、試作・製造、生産技術、設備、品質保証に関係する技術者、管理者
- 【予備知識】 ・特に必要としません。わかりやすく解説します。

- 【習得知識】
- 1) FMEA、DRBFMの本来の姿、使い方
 - 2) デザインレビューでのFMEAの効果的な使い方
 - 3) 効率の良い未然防止活動のやり方、インタビュー形式によるFMEAの効率よいスタート法
 - 4) FTAとの関係によるFMEAの効果アップ方法
 - 5) 顧客や協力会社へのFMEA・DRBFMの対応

◆ プログラム ◆

【講師】 CS-HK 代表 上條 仁 先生

元(株)日立製作所

1. 役に立たないFMEA、意味の無いDRとは

- (1) FMEAの実態:役に立っていない事例
- (2) DRがうまくいかない、バワハラDR?

2. 未然防止活動の基本

- (1) 未然防止と品質保証
- (2) 未然防止の3区分の必要性、FMEA・DRBFMの位置づけ
- (3) DRBFMとは:FMEAとの関係
- (4) 実施前後の活動が重要
- (5) 未然防止活動の効率的な実施時期とは
- (6) 狭く深く、重点化実施すること

3. FMEA・DRBFMの作成、 効率良いFMEA作成

- (1) 設計FMEAと工程FMEAの区分けとは

- (2) FMEA及びDRBFMの作成手順
- (3) インタビューFMEAによる効率アップ
- (4) FMEAの使い分け:顧客要求対応・取引先への依頼

4. DRにおける有効活用

- (1) そのままのDRとは
- (2) DRが誤解されている
- (3) DRの分類、DRBFMとの明確化の必要性
- (4) DRの効率化により未然防止を有効活用すること

5. FMEA・DRBFM見方、考え方の演習

- (1) IATF16949・FMEA書式
- (2) DRBFM書式

質疑・応答

◆セミナーお申込要領

●申し込み方法

- ・弊社ホームページの申込欄又は、FAXかE-mailにてお申し込みください。
- ・折り返し、受講票、請求書、会場案内図をお送り致します。
- ・開催日の8日前以内のキャンセルは、お受け致しかねますので、必要に応じ代理の方のご出席をお願いします。
- ・開催日の8日前以内のキャンセルの場合、受講料の全額を申し受けます。

●お支払い方法

受講料は原則として開催前日までにお支払い願います。経理上、受講料のお支払いがセミナー開催後になる場合は、お支払日をお知らせ願います。振り込み手数料は御社の御負担にてお願いします。

●申込先



(株)TH企画セミナーセンター

〒108-0014 東京都港区芝4-5-11-5F

TEL:03-6435-1138

FAX:03-6435-3685

E-mail:th@thplan.com

検索 TH企画 → サイト内検索 0321 (開催日)

詳細、その他のセミナーは、ホームページをご覧ください。

<https://www.thplan.com/>

●申込書 ・2024年3月21日(木)「FMEA・DRBFMの基礎と効率的で効果的な活用法とポイント」

会社名	〒	住所
TEL		FAX
正式所属		正式所属
受講者名		受講者名
E-mail		E-mail
振り込み 予定		通信欄